

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本 YMCA は熊本バンドの精神をうけつぎ、イエス・キリストによって示された愛と奉仕のわざに励み、青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的成長を願い、すべての人々がひとつとなるための働きを行います。「共に生きる社会」「地球環境の保全」「ウェルネス活動」「ボランティア活動」「平和な世界」の働きを推進します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
○環境 ○社会 ◎経済	参加費減免制度の施行により、ひとり親世帯や特別児童扶養手当受給世帯等、YMCA のプログラムに経済的理由により参加できない子どもたちに対して費用の一部または全額を減免している。	参加費減免制度適用者 2020年 25名 →2023年 25名
○環境 ◎社会 ○経済	子どもたちを水難事故から守るため「ウォーターセーフティーキャンペーン」を開催する。各地の学校に出張して水上安全教室を実施する。	水上安全教室参加者 2021年約 2100名 →2023年 2500名
◎環境 ○社会 ○経済	野外活動・キャンプを通し、自然環境を涵養する様子を学び、体験する。自然環境の中で生きていくために必要となる知識や技術を身に着ける。	野外活動参加者 2021年 517名 →2023年 700名

<パートナーシップ>

熊本 YMCA は「YMCA フィランソロピー協会」の事務局として機能し、地域の企業に対して社会貢献活動とSDGsを推進するための活動を提案し、実施している。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)  
○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。